

コレステロールリノレート

Cat. No. CHL-0100

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 コレステリルリノレートは、低密度リポタンパク質の中性コアに関連して見られる主要なコレ

ステロールエステルです。受容体-LDL複合体はリソソームによって取り込まれ、エステルからコレステロールを放出するために加水分解されます。酵素酸性コレステリルエステル加水分解酵素は、コレステリルエステルの加水分解を担当しており、欠陥のある酵素は人間における

動脈硬化病□の形成を引き起こす可能性があります。

用途 コレステリルリノレートはコレステロールと共に超音波処理され、赤血球膜におけるコレステ

ロールとリン脂質の比率を研究するための分散液が調製されました。これはラット肝臓リポタ

ンパク質の分析においてHPLC標準として使用されました。

別名 3β-ヒドロキシ-5-コレステニル 3-リノール酸エステル; 5-コレステン-3β-オール 3-リノール

酸エステル; コレステリル 9,12-オクタデカジエン酸エステル; コレステリルオクタデカジエ

ン酸エステル; リノール酸コレステロールエステル

製品情報

CAS登□番号 604-33-1

分子量 649.1

純度 >97.0%

構造 C45H76O2

使用法とパッケージング

調製方法 コレステリルリノレートは、クロロホルム中で100 mg/mlの濃度で透明で無色の溶液を生成

します。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで